

フランスにおける ICTの活用による生涯学習支援

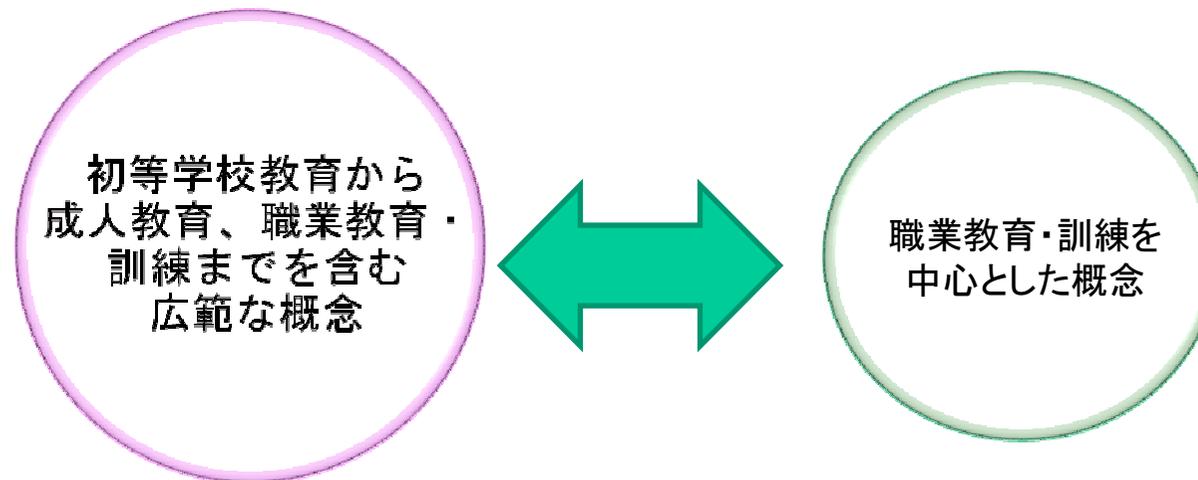
(補論)

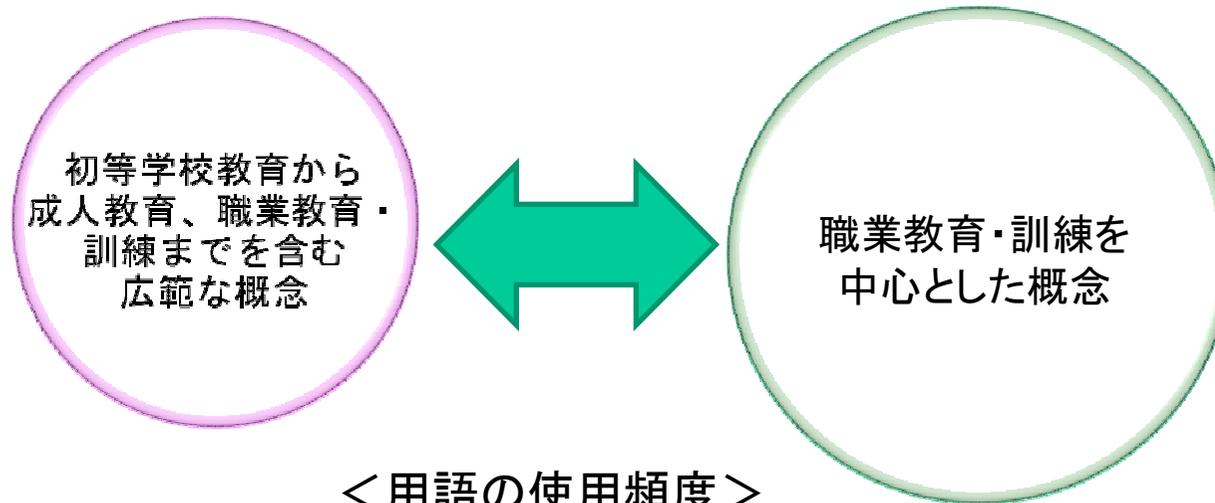
初等・中等教育における電子教科書の導入

フランスにおける生涯学習の定義・位置づけ

<公的な定義>

- 生涯学習は、初期教育、一般教育、あるいは職業教育の連続体であり、継続教育や職業活動、非営利団体との係わり合いや無償の関係など、能力を獲得する状況をすべて包含する概念である。(国民教育省ウェブサイト)
- 生涯教育は、人生の全ての時期において、教育及び発達を保障し、文化・経済・社会的進歩など人間の開花に寄与するような知的・手工的な知識や適性を獲得できるようにすることを目的とする。
(教育法典)





<用語の使用頻度>



- *éducation et formation tout au long de la vie* 生涯教育訓練
(lifelong learning の仏語訳。EC関係の政策文書では使われるが法令では殆ど非使用)
- *éducation permanente* 永続的教育
(UNESCO成人教育長を務めたラングレンによる用語。法令で比較的多用)

- *formation tout au long de la vie* 生涯職業教育・訓練
(*formation* は「職業教育・訓練」「研修」の意味合いが強い。左の二つより高頻度で使用)
- *formation continue* 継続職業教育・訓練
- *formation permanente* 永続的職業教育・訓練
(*formation tout au long de la vie* と同じ意味で1980年代頃まで多用)

<デュバルによる「フランスの生涯学習の3系統」>

- ①
 - 社会的地位の向上を目的とする生涯学習・教育
 - 国家による、労働時間外(夜間)での教育
 - 学習者比率は1970年代の30%から00年代には5%足らずへ
 - 主な機関は国立工芸院(CNAM)
- ②
 - 継続職業教育・訓練
 - 労働市場の需要変化についていくための短期職業研修
 - 事業主が主導権を握り、資金を出し、労働時間内に実施
 - 主な機関は全国成人職業訓練協会(AFPA)、産学共同職業訓練グループ(GRETA)、CNAM
- ③
 - 永続的教育
 - スウェーデンやデンマークの「学習サークル」が起源
 - フランスには根付かず、スローガン止まり
 - 主な機関は民衆教育推進市民団体、大学、国立遠隔教育センター(CNED)

今日の
中心

フランスにおける生涯学習政策の概要

<特徴>

- 継続職業教育・訓練が中心
- 法律で事業主に負担を義務付け
- 法的な出資義務は給与総額の1.6%だが、多くの企業が継続職業教育・訓練を投資と捉えており、より多くを出資
- 被用者には、以下の3措置を通じて、労働時間内に有給で教育を受ける権利が与えられている
 - ① 教育計画: 被用者は労働時間内に企業の優先事項に応じた教育を受けることができる
 - ② 教育への個人の権利(DIF): 被用者は年間20時間の、自分のための訓練時間を得ることが出来る。この時間は翌年に繰り越し可能である。
 - ③ 教育用個人休暇(congé individuel de formation): 被用者が受講する訓練を選ぶ。期間(最長一年)、方法(労働時間内あるいは時間外)および日時は企業との合意で行う。

生涯学習の主要実施機関とICT活用

◆産学共同職業訓練グループ(GRETA)

- フランス最大の職業教育・訓練機関
- 受講者47万人超、年間延べ教育時間5200万時間
- 一定地域内の既存のコレージュ(中学)やリセ(高校)の施設・設備・職員を利用(「GRETA」とは「施設ETA」の「グループGR」の意)。取材した「GRETA GEPS」は12の高校が構成
- 全国に211のGRETA

GRETA GEPSのパンフレット。
電子、化学、光学など製造系
8分野の教育が提供されてい
ることが書かれている。

DANS LES MÉTIERS DE L'INDUSTRIE, DES FORMATIONS DIPLOMANTES, QUALifiantES, ACCESSIBLES PAR LA VAE

- ACHATS**
 - Acheteur Technique International (ATI), Titre RNCP, niveau II
 - Modules : L'Acte Durable, La responsabilité Sociale et Environnementale des entreprises, stratégie et mise en œuvre
- BÂTIMENT**
 - CAP Installateur Sanitaire ou Thermique (iVT)
 - Assistant Conducteur d'affaires en menuiserie (iVT)
 - Maintenance polyvalente du bâtiment (iVT), Magasiniers-Carbone-Pâtisier / Peinture et Revêtements / Électricité / Plomberie / Métallerie
- DÉVELOPPEMENT DURABLE**
 - Installation et utilisation d'un système solaire thermique ou photovoltaïque
 - Modules : Performance énergétique, Réglementation thermique/Gestion des déchets
- ÉNERGIE**
 - BAC PRO TPCA Technicien du froid et du conditionnement de l'air (iVT)
 - BAC PRO TMSEC Technicien de maintenance des systèmes énergétiques et climatiques (iVT)
 - BTS FEE (Toutes Options) Fluides Énergie Environnement
- ELECTRONIQUE ELECTROTECHNIQUE**
 - Habilitations électriques basse et haute tension
 - CAP PROLEC Prépa Réalisation Ouvrages Électriques
 - BAC PRO ELEEC Electrotechnique, Énergétique, Équipements Communicants
 - BTS ELECTROTECHNIQUE
 - Maintenance des systèmes électroniques de sécurité (iVT), Titre RNCP, niveau IV
- AUTOMOBILES VÉHICULES ANCIENS**
 - Modules : Petite maintenance automobile, Allumage Carburateur et Diagnostic, Pneus, Carrosserie Peinture, Électricité
- MÉTIERS DE L'EAU / CHIMIE / PHYSIQUE / BIOLOGIE**
 - Formations modulaires sur mesure et Travaux dirigés en laboratoire à destination des entreprises et des collectivités territoriales
 - Préparation au concours d'Assistant Technique de laboratoire (iVT)
- OPTIQUE**
 - BAC PRO Optique-Lunetterie
 - BTS Opticien-Lunetier (iVT), préparation aux épreuves
 - Opticien Responsable commercial ou technique du magasin (iVT), DDP
 - Modules : Optométrie-réfraction-perfectionnement en examen de vue

AVEC LE GRETA GEPS VOUS POUVEZ

- Préparer des diplômes d'état (du CAP à la Licence Professionnelle) et des titres reconnus au niveau national
- Accéder à la VAE (Validation des Acquis de l'Expérience)
- Préparer des habilitations
- Acquérir des qualifications professionnelles dans les métiers industriels et techniques

CES FORMATIONS SE DÉROULENT

- En alternance
- À temps plein
- E-learning (FOAD)
- Sur nos différents sites et tyoles adhérentes
- En Entreprise (inter ou intra)

Toutes ces formations sont ouvertes aux hommes et aux femmes

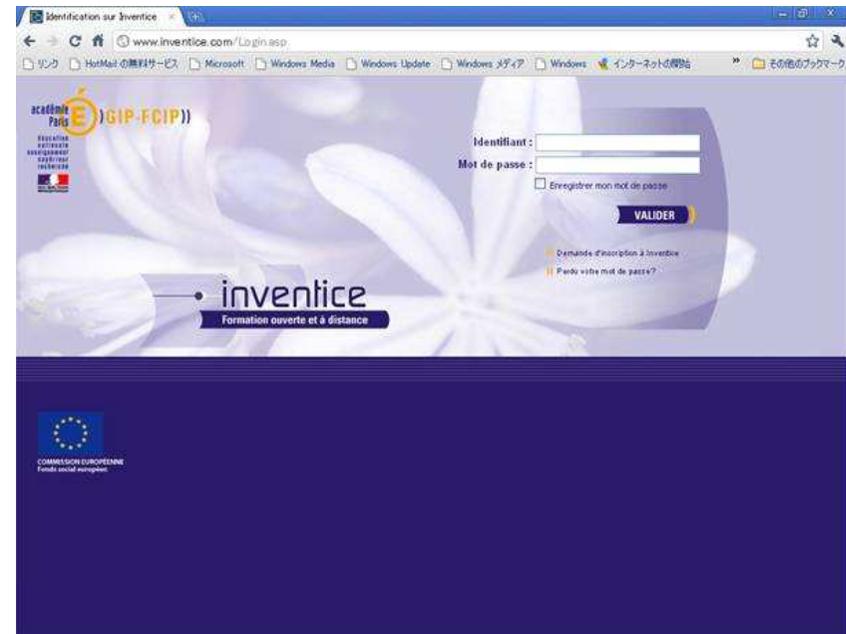
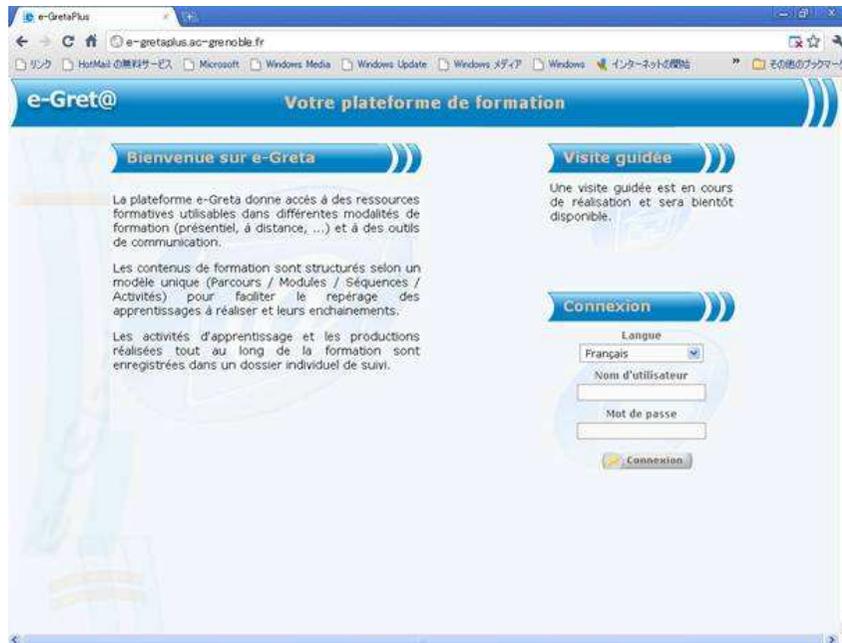
Le Greta Geps est partenaire des entreprises et leur propose des solutions sur-mesure : Conseil, ingénierie de formation innovante, Accompagnement à la VAE.

Depuis plus de 35 ans, de nombreuses entreprises (PME / PMI ou grands groupes) et collectivités locales nous font confiance.

Contactez-nous !

◆産学共同職業訓練グループ(GRETA)

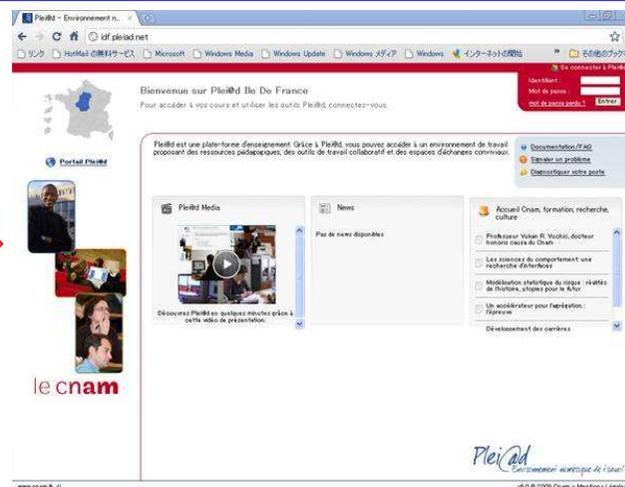
- 「e-Gret@」「Inventice」といったLMSを運用
- インターネットを介して、教材の提供(ダウンロード)、履修・成績(テストスコア)管理、教員による指導、生徒同士の意見交換などが可能
- 主な利用者は現役職業人。利用者割合は1~3割程度で基本的にスクーリングと併用
- 全国有数の名門校の職業教育を全国の生徒に届けられるという利点



◆国立工芸院(CNAM)

- 大学・大学院レベルの職業教育機関(GRETAは短大レベルまで)
- 学生は約10万人、うち1万人は国外の受講者
- LMS「Plei@d」(プレイアード)を運用
- 遠隔授業の実施だけでなく、メール、チャット、メッセージャー、フォーラム、テレビ会議等により、教員とのみならず他の学生との活発なコミュニケーション(相互学習支援、共同学習)が可能
- 全学生の5割が利用、その多くはスクーリング併用のハイブリッド教育。個々の学生の履修内容のうちe-learningの占める割合は2~8割
- 教員向けにも授業の簡易撮影装置「講義スタジオ」がある

イルドフランス地方のCNAMセンターの Plei@d のトップ画面



◆国立遠隔教育センター(CNED)

- 「フランス版放送大学」。NHK教育テレビ的な機能も
- 「学校教育」「高等教育」「試験対策」「職業教育」「遠隔教育工学」「教養教育」の分野にわたる約3,000のコースを合計20万人超が受講
- 「電子キャンパス」というLMSを運用。双方向性と履歴追跡性(トラッキング)を強化した新LMSを開発中
- “Digital CNED” のスローガンでオンライン教育の主流化を図っているが、オンライン受講できるコースでも紙メディアを選ぶ受講生の方が特に子どもや高齢者が多い(オンラインで受講できるコースの割合は不詳)

CNEDのパンフレットの「職業教育」と「教養教育」のページ



初等・中等教育における電子教科書の導入

<電子教科書の定義>

- コンピューターを用いて使う無形化された教科書。ディスプレイ上で見るか、教室でプロジェクターに投影して見る。紙状の教科書にある文書とイラストに加えて、電子教科書では音、アニメやビデオも使うことが出来る
- 紙の教科書の3機能(①資料、記録機能、②教育機能、③評価機能)に加えて、新しく④情報管理機能、⑤コミュニケーション機能を持つ

<電子教科書導入の目的>

- 生徒の鞆の軽量化。生徒の鞆が教科書のために重く、中等教育では10キログラムを超えることは、フランスでは一つの社会問題となっており、保護者からの改善要望が強い
- 音声、ビデオ、アニメーション等のマルチメディアを活用した画期的な教育の提供
- 教室でのICT活用の発展と、生徒のICT習熟の促進



<導入実験の概要>

- 2009年度(09年7月)から中1、10年度から中2のクラスで実験。69の中学校、600のクラス、1,500人の生徒、1,200～1,500人の教師等が参加
- 対象科目は国語、歴史、地理、数学、理科など

<実験1年目で指摘された課題>

- 電子教科書などICT機器を維持管理する人材、ノウハウ、資金が不十分
- コンテンツが紙教科書と殆ど変わらず、インタラクティブ性も乏しく、電子教科書としての付加価値がない
- コンテンツの並び替え等ができず、コンテンツの著作権保護が煩い
- 授業冒頭で生徒に電子教科書を配布し、立ち上げさせるのに時間がかかり過ぎる
- インタラクティブ・ホワイトボードも、クラス全体に対して同じ表示しかできず、個別指導ができるような仕組みになっていない
- 生徒の注意を惹き付ける効果もあったが、それも薄れてきた
- 電子教科書と紙教科書に併用如何についての方向性が曖昧
- タブレット、パッドといった新メディアの活用も要検討



